

平成 29 年度 60 周年記念

JFRL 技術交流サロン

◆日時 平成 30 年 3 月 2 日（金）13:25～16:40（受付 12:50～）

◆場所 大阪産業創造館 4 階 イベントホール

大阪市中央区本町 1 丁目 4 番 5 号 TEL 06-6264-9800

（地下鉄堺筋本町駅 2 番または 12 番出口より徒歩 5 分）

◆参加費 **無料**（先着 200 名 定員になり次第締め切りとさせていただきます。）

※事前のお申込みが必要です。

当日は、申込時発行する『参加券』と『名刺』
をご持参ください。

◆プログラム

12:50～	受付開始
13:25～13:30	開会の挨拶
13:30～14:45	I「食品表示基準 ～旧基準からの変更点及び新原料原産地表示を中心に～」75分*
14:45～14:55	技術相談コーナーのご紹介
14:55～15:30	コーヒーブレイク / 技術相談
15:30～16:00	II「食物アレルギーのリスク評価について ～食物アレルギー分野における行政の動き～」30分
16:00～16:30	III「企業防衛のための異物鑑定～手法と事例の紹介～」30分
16:30～16:40	質疑応答
16:40	閉会

*質疑応答を含みます。

技術相談コーナー（担当者が来場します！！）

※事前予約制ではありません。当日、それぞれのコーナーにお越しください。

★食品表示基準

★機能性成分（ポリフェノール、食物繊維等）

★消費期限・賞味期限

★食物アレルギー

★異物・異臭検査

◆お申込み方法 こちらのフォームからお申込みください。↓↓

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSckowUMhH6WnTIEEwKzL9sITtO6FPqrtepaBUcljplvYcEhFQ/viewform>

お問合せ先（一財）日本食品分析センター大阪支所 お客様サービス部 業務推進課

担当：村井，小泉，山口 E-mail：oskaihatu@jfri.or.jp

TEL：06-6386-1855

FAX：06-6386-2013

皆様のご参加をお待ちしております！！

主催 一般財団法人日本食品分析センター 大阪支所 / 共催 食品品質保持技術研究会

◆講演内容詳細◆

I「食品表示基準 ～旧基準からの変更点及び新原料原産地表示を中心に～」

東京本部 技術支援課 齋藤 紀子

食品表示法施行後、早くも3年が経過しようとしています。また、昨年9月には、加工食品の新しい原料原産地表示制度が施行されました。本講演では新基準に基づいた適正な表示に移行していただけるよう、旧基準からの変更点及び新原料原産地表示について解説いたします。表示作成の一助にいただければ幸いです。

II「食物アレルギーのリスク評価について ～食物アレルギー分野における行政の動き～」

多摩研究所 安全性試験課 課長 長崎 健一

食物アレルギーについては表示が義務づけられている品目がありますが、どのようなデータがあれば表示義務になるのか！、という明確な基準(モノサシ)が設定されていないため、食品安全委員会はこのモノサシを作ろうとしています。本講演では、モノサシが作られるに当たり参考にされる可能性がある、諸外国で実施されている食物アレルギーのリスク評価の概要をご紹介します。

III「企業防衛のための異物鑑定～手法と事例の紹介～」

彩都研究所 分析化学課 主任研究員 富田 早由

異物混入クレームは企業にとってスピードと慎重さが求められるデリケートな問題です。本講演では原因究明や再発防止に役立つ異物鑑定事例について、生産者側で発生しやすい異物・消費者側で発生しやすい異物に大別し、数多くご紹介いたします。さらに、クレームを受けた場合の対処法や異物鑑定テクニックについてご説明いたします。

♪ 14:55～15:30の間は技術相談コーナー及び弊財団60周年ビデオをご覧ください。ささやかながら、お飲物(コーヒー)もご用意しております。



会場アクセス



★地下鉄「中央線」・「堺筋線」堺筋本町駅下車 2番または12番出口より徒歩約5分

★建物内に有料駐車場がございますが、駐車場のご利用には制限がございます。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【個人情報の利用目的】

お客様の個人情報は、試験・検査・審査・調査・研究・コンサルティングに関わる連絡・調整及び弊財団が実施する各種情報の提供や他の業務のご案内に限り、利用いたします。